

# 平成22年度事業計画書

特定非営利活動法人 関西社会人大学院連合

## I 事業の実施方針

社会人向け講座の運営事業を基盤として、定款の「目的」、「特定非営利活動の種類」、「事業の種類」に沿った公益的な事業を行う。

## II 事業の実施計画

### 1 特定非営利活動に係る事業

#### (1) (事業名) 社会人向け講座（専門セミナー等）の運営事業

(内容) 公益性の観点から、社会人の学びのニーズに合致した講座について内容を企画し、本法人参画大学への提案あるいは参画大学の自発的提案に基づいた講座の実施・運営を支援する。また、複数大学や企業等から講師を派遣していただく講座や、連携団体の協力によるセミナーを、本法人提供講座として開講する。

(実施場所) 本法人の大阪会場（キャンパスポート大阪）または各大学のサテライトキャンパス

(実施時期) 5月～3月

(事業の対象者) 大阪府下および周辺に在住・在勤する市民

(収入) 8,700千円

内訳

受講料、講座提供大学負担金	8,000千円
クーポン収入	700千円

(支出) 10,730千円

内訳

事業運営に係る経費（講師料等）	5,000千円
業務委託費	1,200千円
パンフレット印刷・郵送費	530千円
事業運営に係る人件費	4,000千円

#### (2) (事業名) 社会人向け講座（オーダーメイドセミナー）の運営事業

(内容) 関係団体等からの委託により、研修プログラムを企画し、本法人参画大学からテーマに沿った講師を選定し、プログラムを実施する。

(実施場所) 本法人の大阪会場（キャンパスポート大阪）または委託先指定の会場

(実施日時) 委託機関・団体との調整により適宜

(事業の対象者) 委託機関・団体の職員等

(収入) 1,000千円

(支出) 850千円

#### (3) (事業名) 科目等履修制度の整備・広報事業

(内容) より高いレベルの講座を社会人に受講してもらうため、各大学で提供している科目の科目等履修制度を整備し、より広く認知してもらうための広報活動

を行う。

(実施場所) 本法人のホームページ上で各大学の制度を紹介。受講に際しては各大学の制度による。

(事業の対象者) 大阪府下および周辺に在住・勤務する一般市民

(収入) 0円

(支出) 0円

(4) (事業名) 社会人教育機会をより充実させるための企業人事担当者との懇談会（産学交流会）の実施

(内容) 専門セミナーをはじめとする各講座の内容について、より社会人の学びのニーズに合致させるため、企業の人事担当者と大学関係者との懇談会（産学交流会）を実施する。

(実施場所) 適宜

(実施日時) 適宜

(事業の対象者) 関西経済連合会、関西生産性本部、本法人運営部会員、等

(収入) 0円

(支出) 0円

(5) (事業名) 経済産業省 産学連携人材育成事業

(内容) 関西生産性本部、関西経済連合会との連携のもと、経済産業省の補助事業を実施する（3年度目）。

本取組では、大学の「知」と企業の「経験」のコラボレーションにより、アジア進出にあたって必要な情報・経営理論等を次世代経営リーダーが取得できる機会を創出する。企業側から現地事例や暗黙知の提供を得て、大学側で多分野の研究者が共同して課題を客観的に分析し、教育プログラム化する。初学者向けの“基礎講座”、既受講者・上級者向けの“研究講座”を開講する。

テーマ：国際競争を勝ち抜く次世代経営リーダー養成プログラム  
ーアジア現地経営トップ養成ー

(実施場所) 本法人の大阪会場（キャンパスポート大阪）

(実施日時) 6月～1月

(事業の対象者) 企業よりの推薦者、自営業者等

(収入) 10,935千円

(経済産業省補助金ー精算払いのため、借入金により実施する)

(支出) 10,935千円

以上